

2012年アジア景観デザイン学会熊本研究大会

「住みよいまち・豊かな景観」

日時：2012年6月22日(金)～23日(土)

場所：熊本市「桜の馬場城彩苑」観光交流施設多目的交流施設

熊本市中央区二の丸1番(新幹線さくら→熊本駅→熊本城周遊バス「しろめぐりん」桜の馬場下車がおすすめ)

参加費：一般2000円/学生1000円/学会員無料

後援：熊本市

共催：福岡アジア都市研究所

協力：福岡市

日本サインデザイン協会九州地区

熊本研究大会開催にあたって

アジア景観デザイン学会は、国内各都市と中国及び韓国で交互に研究大会を開催しています。また、2010年にアジア都市景観賞を創設・共催し、最終審査を北京で、表彰式を福岡で開催し、毎年10件程度を表彰してきました。国を超えて都市規模の景観の取り組みが評価されるスケールの大きな国際賞です。

2011年受賞都市として日本からは、「熊本市熊本城復元整備とまちづくり」が、原爆からの復興を成し遂げた広島市と、住民参加によるガーデンシティを推進した神戸市とともに受賞しました。熊本城は、加藤清正により1607年に築城された日本三名城の一つ。1998年から、熊本城

を往時の雄姿に復元するため、復元整備に取り組んでいます。2008年には本丸御殿大広間が復元されました。また、「熊本市景観計画」を策定し、熊本城周辺地域の景観形成基準を定め、城下から熊本城を望む視点や、また逆に天守閣から城下を望む眺望において美しい景観を保全するよう努めている一連の取り組みが高く評価されました。

熊本市のアジア都市景観賞受賞と、政令指定都市移行を記念し、熊本市で研究大会を開催することにしました。会場も熊本城二の丸の交流施設「桜の馬場城彩苑」です。景観のさまざまな考え方について情報交換を行います。産官学民・学生の皆様の参加をお待ちしております。

6月22日(金)

12:30 開場

13:00 開会

開会あいさつ

佐藤 優 (アジア景観デザイン学会会長)

第1部「熊本市のアジア都市景観賞受賞から」

13:05 ●2011年アジア都市景観賞の結果

佐藤 優 (アジア都市景観賞審査委員)

13:15 ●熊本城の眺望保全への取り組み

福永卓巳 (熊本市都市建設局開発景観課長)

13:45 ●熊本の都市デザイン・2つの試み

星野裕司 (熊本大学准教授)

14:15 ●くまもとアートポリス24年の成果

西山英夫 (西山英夫建築環境研究所)

14:45 ●2012年度のアジア都市景観賞の募集

唐 寅 (福岡アジア都市研究所主任研究員)

第2部「景観デザインの視点」

15:00 ●福岡市の屋外広告物全件調査

松石泰浩 (福岡市住宅都市局都市づくり推進部都市景観室長)

15:20 ●MMSを用いた屋外広告物全件調査手法

猪股隆行 (国際航業株式会社西日本事業本部九州支社都市マネジメントグループ主任技師)

15:40 ●自然を透し都市に映える防護柵の提案

山口 智 (昭和鉄工株式会社)

16:00 ●錯視効果の交通安全システムへの活用 (イメージハンプの盛り上がり効果)

星加民雄 (崇城大学准教授)

16:20 ●九州大学新キャンパスの計画

坂井 猛 (九州大学教授)

16:40 閉会

閉会あいさつ

坂井 猛 (アジア景観デザイン学会副会長)

交流会

17:30 割烹火の国

(熊本県熊本市下通り1丁目4-22 電話096-353-1592)

交流会会費：一般6500円/学生4000円

どなたでもご参加いただけますが予約が必要です。

事務局にお問い合わせください。



6月23日(土)

9:30 ●熊本城探訪視察

桜の馬場城彩苑に9時20分集合。

どなたでも参加できますが

人数に制限があります。

事務局にお問い合わせください。

12:00 解散



アジア景観デザイン学会事務局
(株)住軽日軽エンジニアリング九州支店(担当:吉村)
電話092-436-6910